

医療イノベーションを社会に届ける ～投資家の視点から考える技術・事業・人～

講師

井上 智子

Red Capital 株式会社
代表取締役マネージングパートナー

医療分野のスタートアップ投資、ベンチャーキャピタルの設立・運営に携わりオムロンベンチャーズ代表取締役社長などを経て Red Capital を創業。研究成果の事業化を支援するとともに、ジャパン・バイオデザインプログラムの立ち上げ支援や大学での講義などを通じ、医療イノベーターの育成にも携わる。
ペンシルベニア大学ウォートン校にて MBA を取得。博士（生命医科学）、スタンフォード大学バイオデザインプログラム・フェロー（現 GFIT プログラム）、日本ベンチャーキャピタル協会理事。



研究成果や新しい技術を、医療現場で役立つ製品・サービスとして社会に届けるには、何が必要でしょうか。本講演では、医療分野での投資・事業化支援の経験をもとに、ベンチャーキャピタル（VC）の役割をご紹介します。投資家が事業の可能性や、それを担う人・チームをどのように見ているかをお話しいたします。

医療イノベーションの事例を通じて、異なる専門性を結びつけることの大切さや、周囲の信頼を得て事業を進めるリーダーシップについて考えます。
また、ビジネススクールなどでの学びがご自身のキャリアや意思決定にどうつながったかを振り返り、皆様が自分の専門や強みを生かし、研究や社会との関わり方を考えるヒントをお伝えいたします。

日時

2026. 12. 2 (水) 18:00～19:00

会場

オンライン開催 (Zoom)

定員

450 名 (先着順)

 ※定員数に達した場合は参加をお断りすることがあります

申し込み

お申し込みフォームまたは QR コードから 11 月 27 日 (金) までにお申し込みください
https://share-na2.hsforms.com/10H_cgkcpQjuB7HWY6BokSAnj5ke
※開催日までにご登録のメールアドレスに参加 URL をお送りします



◆ 公開セミナーとして開催いたしますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センター バイオデザイン部門